



北方四島交流センター「ニ・ホ・ロ」の最近の出来事

四島返還イルミネーション 今年の一文字は・・・

12月1日より、ニ・ホ・ロ正面玄関前に「四島返還」のイルミネーションを設置しています。このイルミネーションは平成16年度から実施しており、中央に北方領土早期返還への願いを込めた一文字を入れています。



今年は北方四島交流事業における日本側からの訪問団の相次ぐ中止をはじめ、明るい話題の乏しい1年となってしまいましたが、こうした状況に屈することなく、北方領土返還の「機」（チャンス）を逃すことなくしっかりつかまえて欲しいという願いと、領土返還の「機」が一刻も早く熟すことに願いを込め、本年の一文字は「機」となりました。

※1945年12月1日：日本固有の領土である北方四島をソ連軍が不法占拠したことに對し、当時の安藤石典根室町長が連合軍最高司令官マッカーサー元帥に北方四島をアメリカ軍の保障占領下に置き、島民が安心して暮らせるようにして欲しいと陳情した日です。

2015 北方領土返還要求中央アピール行動!

12月1日、「北方領土返還要求中央アピール行動」が東京都・銀座で行われ、元島民をはじめとする全国から集まった返還要求運動関係者約500名が約2kmを行進し、領土問題の早期解決を訴えました。アピール行動は北方領土の一日も早い返還に向け世論を高めようと内閣府と北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会が主催し、今回で10回目となります。



また、12月1日～3日まで東京都新宿駅西口イベントコーナーで、「北方領土展2015 in Tokyo」が開催され、二・ホ・ロ職員も北方領土問題の啓発を行いました。

会場では、北方領土パネルの展示やクイズラリー、署名活動、アンケートなどが実施されました。



北方少年少女塾

この事業は北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会（北隣協）が主催するもので、根室管内の小・中学生に北方領土問題に対する正しい理解と認識をもってもらうことを目的に平成13年度から始まり、今年で15年目になります。

生徒たちは、元島民や当センターの箭浪専門員の講話や説明員の館内案内に熱心に耳を傾け、積極的に質問をし、メモを取るなど、北方領土問題に対する知識を深めていました。

《11月13日 中標津町立丸山小学校 講師：河田さん（多楽島出身）》



《11月17日 根室市立落石小学校 講師：箭浪専門員》



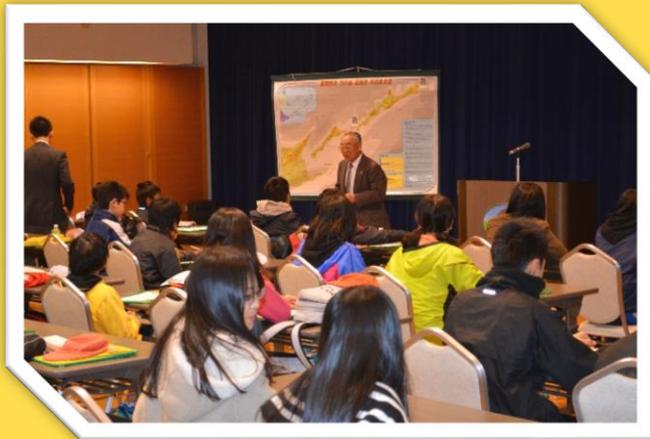
《11月18日 根室市立歯舞中学校 講師：箭浪専門員》



《11月19日 根室市立歯舞小学校 講師：中田さん（色丹島出身）》



《11月19日 中標津町立中標津小学校 講師：中田さん（色丹島出身）》



《12月4日 根室市立花咲港小学校 講師：柏原さん（水晶島出身）》



奈良県青少年現地視察団の皆さん

11月21日、奈良県青少年現地視察団として、「北方領土と私たち」作文コンクール受賞者の皆さんが根室を訪れ、二・ホ・ロを見学しました。



弟子屈町の皆さん

11月17日、北方領土復帰期成同盟釧路地方支部と弟子屈町が主催する「目で見る北方領土」研修で弟子屈町の皆さんが来館しました。

二・ホ・ロでは映像鑑賞のあと、館内を見学しました。



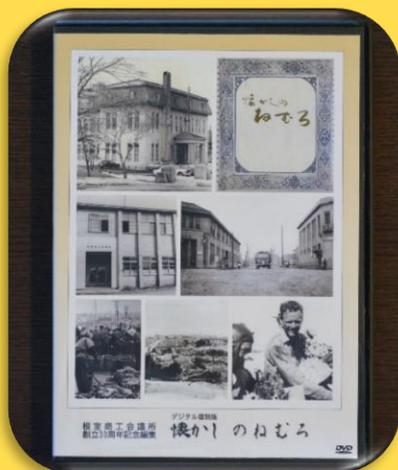
成央小学校の皆さん

11月26日、根室市立成央小学校3年生の皆さんが北方領土学習の一環として来館しました。生徒たちは、水晶島出身の柏原さんの講話や映像鑑賞、説明員の案内による館内見学を行い、積極的に質問するなどして北方領土問題に対する知識を深めていました。



寄贈されました

「懐かしのねむろ」



別海町の川村俊也さんより、「懐かしのねむろ」
(昭和55年根室商工会議所発行/島谷さん所蔵)
のデジタル復刻版を寄贈していただきました。

「水晶会30周年記念時計」



水晶島出身者で構成される水晶会の30周年を記念して作られた時計を寄贈していただきました。

お知らせ

1階展示室がご覧になれます

1階展示室については当館改修工事のため11月末まで閉鎖しておりましたが、このたび展示を再開いたしました。

なお、展示室入口前にクリスマスをモチーフとしたイルミネーションを設置しましたので、こちらも是非ご覧ください。

